

GPC-2910C

ロジックアナライザインタフェースモジュール用 Windows ドライバ



概要

GPC-2910C は、Windows 上から、弊社ロジックアナライザボードの制御を行うためのソフトウェアです。弊社ロジックアナライザボードを Windows 上のアプリケーションから DLL をダイナミックリンクし、API をコールすることにより制御します。インストールしてすぐ使える波形表示ユーティリティのほか、動作不具合時の原因を容易に判断するための自己診断機能、各言語によるサンプルプログラムが付属しています。

特長

- ロジックアナライザ機能により、32 点の同時デジタルサンプリングが可能です。1 点あたり 128k 件サンプリングすることができます。
 - トリガサンプリング機能により、パターン一致トリガ・外部トリガ・ソフトウェアトリガのトリガ検出によりサンプリングを停止することができます。また、プリ/ポスト/センターのトリガディレイ設定により、現象を捉えるタイミングを調整することができます。
 - 32 点の接点状態を 1 件のデジタル入力データとして読み出すことができます。
- また、ボード上に搭載されたインターバルタイマを使用して一定時間毎に連続してサンプリングすることができます。
- ユーザ関数のコールバック
- サンプリング完了、トリガ発生などの条件により、登録された関数をコールバックさせることができます。また、メッセージ送付、イベントオブジェクトによる通知機能も使用できます。
- 機能や使い方を説明するオンラインヘルプ(Help.htm)をサポートしていますので、開発中に関数の詳細説明など、簡単に参照することができます。

対応 OS

Windows Vista
Windows XP
Windows XP Embedded
Windows Server 2003
Windows 2000
Windows NT 4.0
Windows Me
Windows 98
Windows 95

対応言語

Microsoft Visual C++ 4.2, 5.0, 6.0, .NET 2002, .NET 2003, 2005
Microsoft Visual C# .NET 2002, .NET 2003, 2005
Microsoft Visual Basic 4.0(32 bit version), 5.0, 6.0, .NET 2002, .NET 2003, 2005
Borland Delphi 3.0, 3.1, 4.0, 5.0, 6.0, 7.0
Borland C++Builder 1.0, 3.0, 4.0, 5.0, 6.0
Borland C++ 5.0

注意事項

—